

ソーシャル ストーリー
Social Story

はじめて
文学館に
いきます。

こうちけんりつぶんがくかん
高知県立文学館



きょう こうちけんりつぶんがくかん い ひ
今日は、高知県立文学館へ 行く日です。

わたしは、このストーリーを読むことで

ぶんがくかん ぶんがくかん なか
文学館のこと、文学館の中でできることや 過ごし方について

し かんが
知り、考えることができます。

それでは、ぶんがくかん い
それでは、文学館へ 行きましょう！



5

さまざまな
過ごし方
24~29 ページ

しゅっぱつ



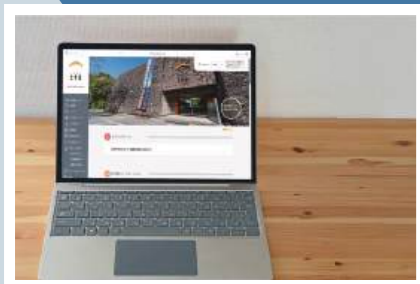
3

てんじしつ
展示室に
はい まえ
入る前

12~19 ページ

1

じゅんび
準備します
2~5 ページ



2

で
出かけます
6~11 ページ



4

てんじしつ なか
展示室の中
20~23 ページ



でぐち

6

さいごに
30~31 ページ





ぶんがくかん
文学館って どんなところ？

こうちけんりつぶんがくかん みぎ しりょう
高知県立文学館には、右のような資料が あります。

ねん まえ げんだい
1100 年くらい前から 現代まで、

こうち ぶんがくしゃ やく めい か ほん
高知ゆかりの文学者 約 60 名が書いた本、

じきひつ げんこう つか やく まん てん
直筆の原稿や 使っていたものなどが、約8万3200点 あります。

しりょう なか きかん い か
これらの資料の 中から 期間ごとに 入れ替えをし、

こうち ぶんがくしゃ しりょう てんじ じょうせつてん
高知ゆかりの文学者と 資料について 展示しています (常設展)。

にんき ぶんがくさくひん じどうぶんがく ないよう かん
また、人気の文学作品や 児童文学などの内容に関する

てんらんかい きかん きかくてん
展示会が ある期間だけ おこなわれることも あります (企画展)。

ぶんがくかん なか てんじしつ しりょう み
わたしは、文学館の中にある「展示室」で 資料を見ることができます。



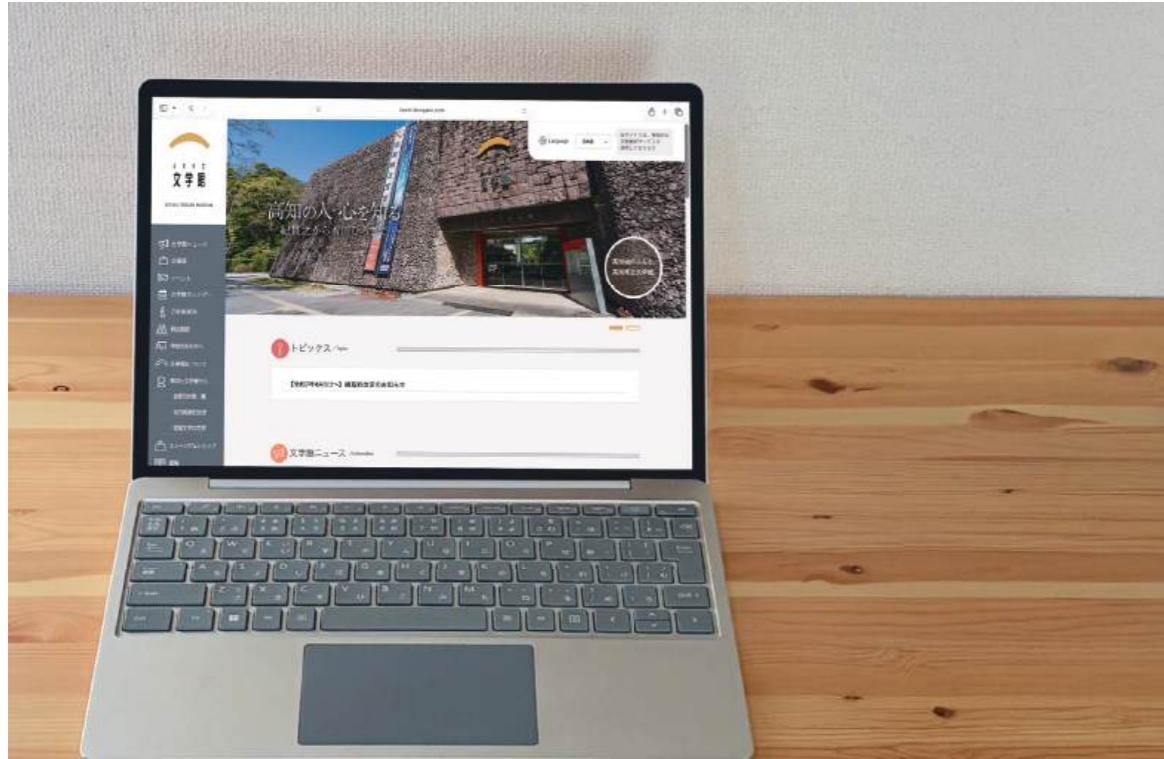
3 ページにある 写真①から⑤の説明です。
文学者の名前、「資料の説明」、資料がつけられた年
という 順番で書かれています。

①	かもちまさずみ とさにつきちりべん 鹿持雅澄「土佐日記地理弁」	1863 (文久 3) 年
②	みやざきむりゅう じゅう かちどき 宮崎夢柳「自由の凱歌」	1882 (明治 15) 年
③	てらだたらひこあてなつめそうせきしひつえ 「寺田寅彦宛夏目漱石自筆絵はがき」	1904 (明治 37) 年
④	みやおとみ こ かい しかぼん 宮尾登美子「權」私家版	1972 (昭和 47) 年
⑤	てらだたらひこ あいよう 寺田寅彦が愛用していたバイオリン	





ぶんがくかん い まえ
文学館へ行く前に やること



ぶんがくかん い まえ
文学館へ行く前に、ウェブサイトを見ます。

ウェブサイトでは、

てんらんかい じょうほう し
展覧会やイベントなどの情報を 知ることができます。

い まえ あ じかん やす ひ い かた しら
行く前に、開いている時間と お休みの日と 行き方を 調べます。

てんらんかい ゆうりょう ひつよう ば あい
展覧会やイベントは、有料のチケットが 必要な場合と

むりよう さんか ば あい かくにん
無料で 参加できる場合もあるので、ウェブサイトを よく確認します。



こうちけんりつぶんがくかん
高知県立文学館の ウェブサイト (<https://www.kochi-bungaku.com>)

ウェブサイトを見ても わからないときや

かくにん
確認したいことが あるときは、

つき れんらくさき でんわ てがみ
次の [連絡先] に 電話かメール、手紙などで

き
聞くことができます。



こうちけんりつぶんがくかん
高知県立文学館
トップページ

れんらくさき
[連絡先]

でん わ
電 話：088-822-0231

メ ー ル：bungaku@kochi-bunkazaidan.or.jp

じゅう しょ
住 所：〒780-0850 高知県 高知市 丸ノ内 1-1-20



でんてい ぶんがくかん い かた
電停から 文学館への 行き方

ぶんがくかん こうちし まるのうち
文学館は、高知市 丸ノ内に あります。

ぶんがくかん こうつうろめん でんしゃ の い
文学館へは「とさでん交通路面電車」に乗って、行きます。

かがみがわし あさくら ほうめん い の い ばあい
〈「鏡川橋、朝倉、いの方面行き」に乗って 行く場合〉



こうちじょうまえ でんてい
「高知城前」の電停で おりたら、
つ あ ousданほどう ひだり すす
突き当たりの 横断歩道を 左に進みます。



ousданほどう すす
横断歩道をわたったら、まっすぐ進みます。
100メートルくらい すす さき
進んだ先にある
ousданほどう
横断歩道をわたります。



こうちじょう ほり そ
高知城の お堀に沿って
ほどう すす
歩道を まっすぐ100メートルくらい進むと
こうちけんりつぶんがくかん こうぶんしょかん
「高知県立文学館・公文書館
やまうちかつとよこう ぞう
山内一豊公の像」という
あかいろ あんないばん
赤色の 案内板が あります。

ばしほうめん い の い ばあい
〈「はりまや橋方面行き」に乗って 行く場合〉



こうちじょうまえ でんてい
「高知城前」の電停で おりたら、
つ あ ousданほどう みぎ すす
突き当たりの 横断歩道を 右に進みます。



ousданほどう
横断歩道をわたったら、まっすぐ進みます。
100メートルくらい すす さき
進んだ先にある
ousданほどう こうちじょう ほりがわ
横断歩道を 高知城のお堀側へ
わたります。



こうちじょう ほり そ
高知城の お堀に沿って
ほどう すす
歩道を まっすぐ100メートルくらい進むと
こうちけんりつぶんがくかん こうぶんしょかん
「高知県立文学館・公文書館
やまうちかつとよこう ぞう
山内一豊公の像」という
あかいろ あんないばん
赤色の 案内板が あります。



ぶんがくかん とうちやく
文学館に 到着！



ぶんがくかん まわ
文学館の周りには、
こうちじょう こうちけんりつこうちじょうれきしはくぶつかん
高知城や 高知県立高知城歴史博物館も
あります。

こうちじょう こうちこうえん なか ほどう すす
高知城の ふもとにある「高知公園」の中の歩道を まっすぐ進むと、
ちやいろ いし たてもの
うす茶色の 石づくりの建物が あります。

たてもの こうちけんりつぶんがくかん
その建物が、高知県立文学館です。

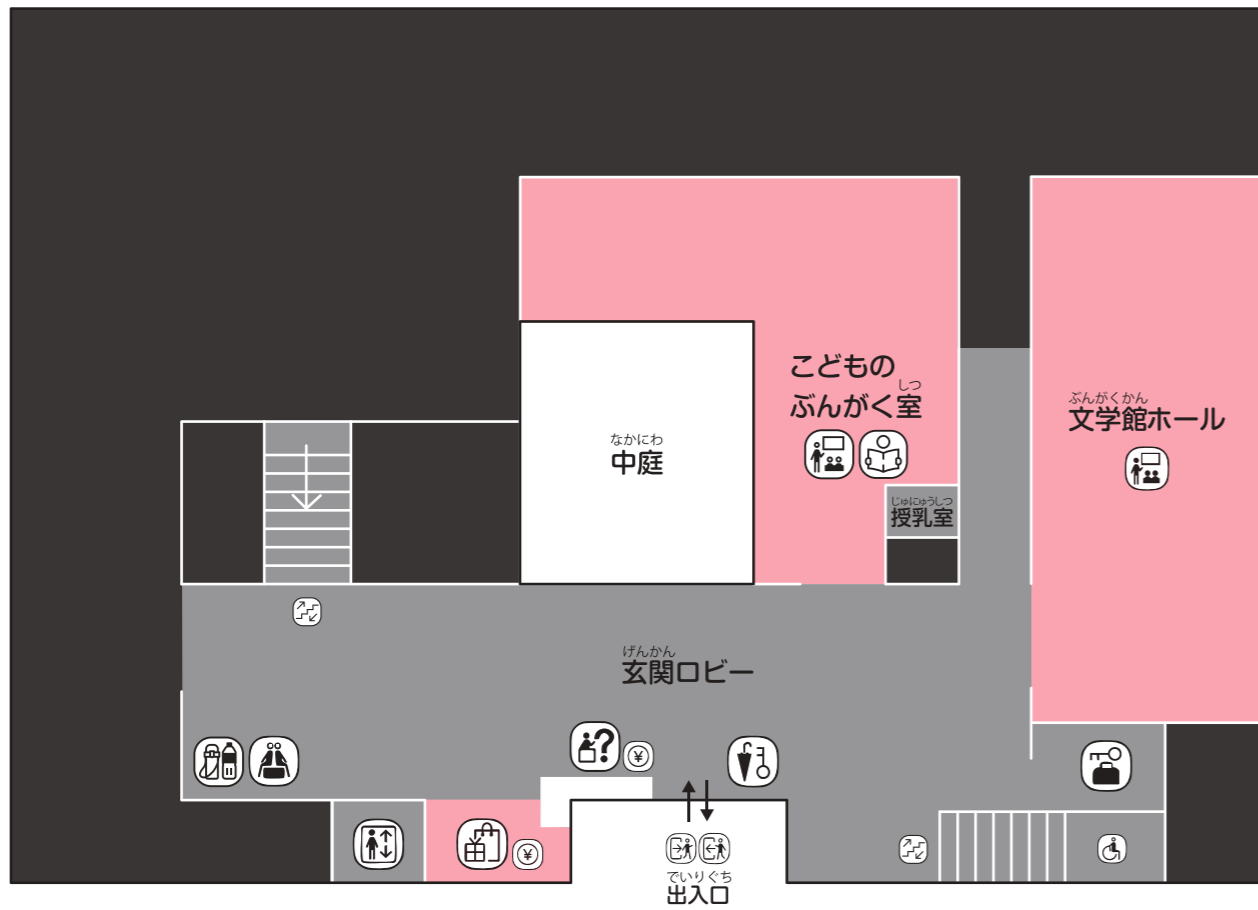


ぶんがくかんない
文学館内マップ

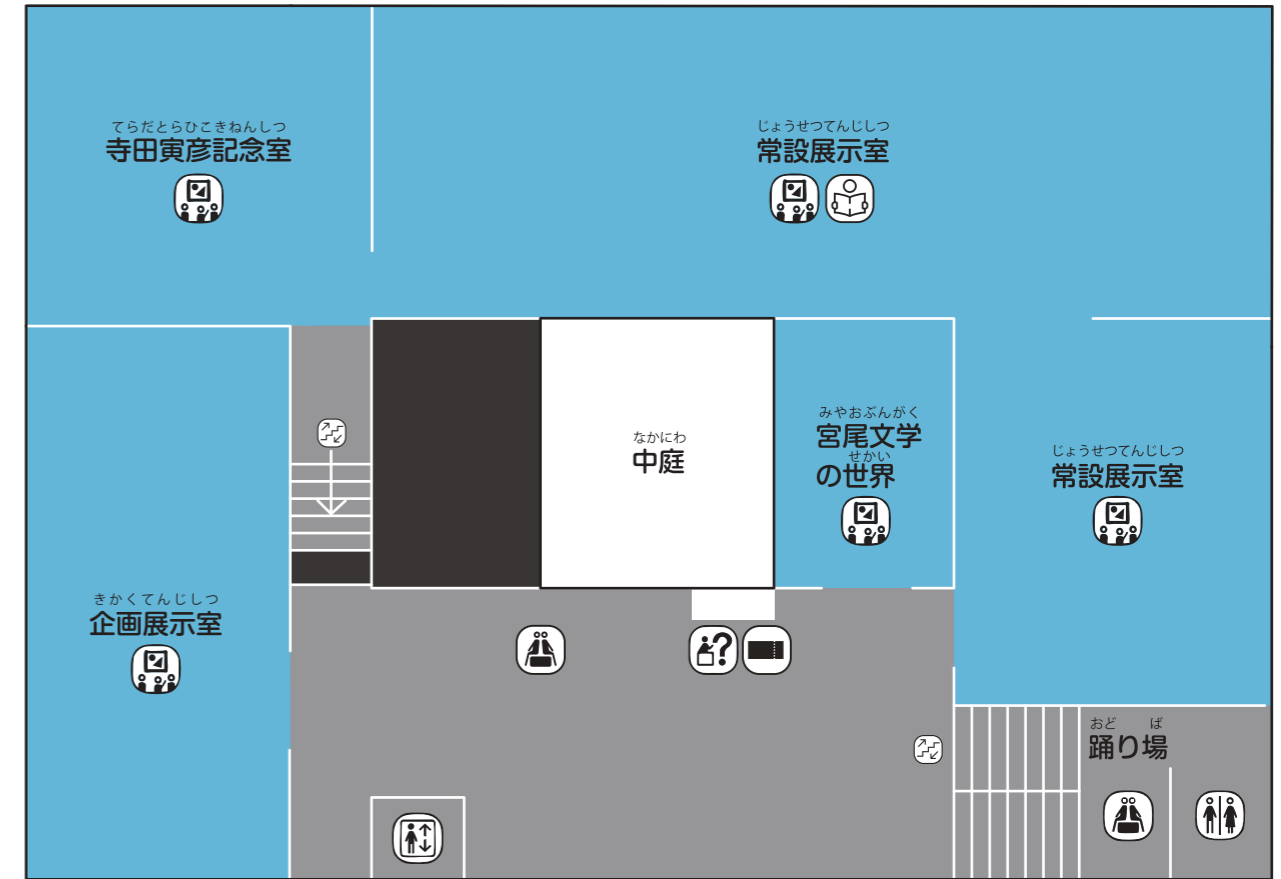


ぶんがくかん たてもの かいだ
文学館の建物は2階建てです。

1階



2階



- ↔ 入口 → 出口 ↕ 階段 ↑↓ エレベーター ☂ かさ立て ? 総合案内
- 👛 コインロッカー ♂♀ トイレ ♿ バリアフリースイール 🖼️ 展示室 🛍️ ショップ
- 🎫 チケットを見せる場所 💰 お金を払う場所 🛋️ 休む場所 🍷 の飲み物を飲む場所
- 🗣️ 話を聞く場所 📖 本を読む場所



ぶんがくかん いりぐち た
文学館への入口と かさ立て



ぶんがくかん いりぐち かいしょうめん
文学館の入口は、1階正面に あります。

ぶんがくかん なか はい みぎがわ た
文学館の中に入ると 右側に かさ立てが あります。



なが しりょう あぶ も
長いかさは、資料にあたると危ないので、持ちこみません。

なが も
長いかさを 持っているときは、

いりぐち た い と
入口にあるかさ立てに かさを入れ、かぎを取ります。

た
かさ立てのかぎは、なくさないように

ポケットや かばんのなか
中に しまいます。

げんかん
玄関ロビー



ぶんがくかん なか はい げんかん
文学館の中に入ると、玄関ロビーが あります。

げんかん ぶんがくかん なか
玄関ロビーをはじめ文学館の中は、

たくさんの人がいたり、さわがしいことも あります。

ひと ころ
人にぶつかったり、転んだりすると ケガをするので

ゆっくり 歩きます。



そうごうあんない うけつけ
総合案内（受付）



ぶんがくかん はたら
文学館で働いている スタッフたち



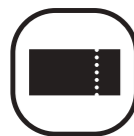
げんかん 玄関ロビーには、^{うけつけ}「受付」があります。

ぶんがくかん 文学館には、わたしをむかえてくれる、
さまざまなスタッフが ^{はたら}働いています。
スタッフは、^{あか}赤いジャンパーや ^{いろ}こん色の制服を ^き着ています。

^{かくにん}確認したいことがあるときや、^{たす}助けが必要なときは
^{うけつけ}受付をはじめ、^{ぶんがくかん}文学館にいるスタッフに
たずねることができます。
そうすれば、そのスタッフは よろこんで こたえてくれます。



チケット売り場



売場のスタッフに見たい展示会の名前を伝えて、

チケットを買って受け取ります。



障害者手帳などを持っている場合は、

スタッフに見せることで、チケットが無料になったり、安くなります。

無料で見られる場合は、無料チケットを受け取ります。

わたしが受け取ったチケットは、なくさないようにします。

人がたくさんいるときは、自分の順番がくるまで、

列に並んで待ちます。

かばんを あずけるとき (コインロッカー)



かばんは、1階にあるコインロッカーにあずけることができます。

コインロッカーを使えば、

かばんを持たないで展示を見ることができます。

コインロッカーの中に かばんを置いたら、

100円玉を入れて かぎを閉めます。

かぎをぬき取り、なくさないように

ポケットや おさいふの中に しまいます。

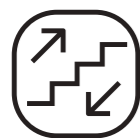
100円玉は、かぎを開けるときに もどってきます。



てんじしつ 展示室へ 行くとき



(1階から2階)



2階へ 行くときは、階段を使います。

エレベーターを使って、行くこともできます。



(1階)

トイレ



トイレへの入口 (踊り場)



トイレは、2階へ上がる

階段の途中の 踊り場に あります。



また、バリアフリートイレは、1階に あります。



バリアフリートイレの中 (1階)



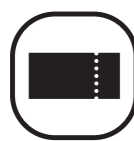
てんじしつ はいかた
展示室への入り方



これから、資料を見に 展示室へ 行きましょう！

展示室は、「企画展示室」と「常設展示室」があります。

それぞれ、入口が 分かれています。



入口にいるスタッフに チケットを見せてから、入ります。

食べものや 飲みものを

展示室に持ちこむと、

資料をぬらしたり、汚すかもしれないため、

そのままでは 持ちこみません。

必ずかばんの中か ロッカーにしまいます。



てんじしつ
展示室



(2階)



展示室では、高知ゆかりの文学者の書いた本や 直筆の原稿、

使っていたものなど、たくさんの資料を 見ることができます。

わたしが 好きなタイミングで 気になったものを見ます。

てんじしつ なか しりょう み
展示室の中で 資料を見るとき



てんじしつ なか ひと
展示室の中は、たくさんの方が いることも あります。

ひと しりょう よ ひかり
また、人にも 資料にも ちょうど良い光にするために、

すこ くら
少し暗いところも あります。

まわ ひと しりょう
わたしは、周りの人や資料などにぶつからないように

ある
ゆっくり歩きます。



はな ちい こえ はな
話すときは、小さな声で 話します。

しりょう まも しゃしん と
資料を 守るため、写真は 撮りません。



はくぶつかん しりょう たいせつ
博物館にある資料は、とても大切なものです。

よごれたり、こわれないように 資料には 触りません。

しりょう はい
資料が「ガラスのケース」に入っているときや

だい うえ お
「台」の上に 置かれているときは、

しゃしん だい さわ み
写真のように ガラスのケースや 台に触らないで、見ます。



ほん ばしょ
本がある場所



じょうせつてんじしつ かい
常設展示室 (2階)



じょうせつてんじしつ こうち ぶんがくしゃ ほん
「常設展示室」には、高知ゆかりの 文学者の本が あります。

き ほん よ
気になった本を 読むことができます。

よ ほん もと ばしょ かえ
読んだ本は、元の場所に返します。

たいけん
体験コーナー



ねん かいさい てん ようす
2024年に開催した「ムー展」の様子

きかくてんじしつ たいけん たの
「企画展示室」では、「体験コーナー」で 楽しむことも できます。

たいけん しりょう さわ
体験コーナーにある資料は、触ることが できます。

たいけん てらんかい とき とき
体験コーナーは、展覧会によって ある時と ない時があるので、

かくにん
ウェブサイトを確認します。



やす ばしよ
休む場所



きゅうけい かい
 休憩コーナー（1階）



ぶんがくかん なか す かた
 文学館の中では、さまざまな過ごし方があります。



かい きゅうけい
 1階のロビーの「休憩コーナー」は、
 やす ばしよ
 休むことができる場所です。
 の の
 飲みものを 飲むこともできます。

ほか ばしよ
 他にも、さまざまな場所にある
 すわ やす
 いすに座って 休むことができます。



かい あ かいだん おど ば
 2階へ上がる階段の踊り場

はなし き ばしよ
話を聞く場所



ぶんがくかん かい
 文学館ホール（1階）



かい ぶんがくかん
 1階にある「文学館ホール」では
 てらんかい ぶんがく はなし き
 展示会や文学についてのお話を 聞くことも あります。

ぶんがくかん
 文学館でおこなわれる イベントや プログラムに
 さんか たの
 参加して 楽しむこともあります。



こ ばしよ
子どものための場所



こどものぶんがく室 (1階)

1階にある「こどものぶんがく室」は、子どものためのスペースです。

積み木や 絵本があります。

読み聞かせなどの イベントに 参加することも できます。



イベントの様子

ばいてん
売店 (ミュージアムショップ)



(1階)



1階にある「ミュージアムショップ」は、企画展や資料のポストカードやグッズなどを



売っているお店です。

お土産を 買うことができます。



でぐち
出口



(1階)



でぐち かい
出口は、1階に あります。

た
コインロッカーやかさ立てに、

ば あい わす も かえ
カバンやかさを あずけている場合は、忘れないで持ち帰ります。

ぶんがくかん たの
文学館を楽しむ



ぶんがくかん いちにちじゅう ひと
文学館に 一日中いる人もいれば、

みじか じかん す ひと
短い時間を過ごす人も います。

ひとり
また、一人で ひとつのものをじっくりと見る人も、

いっしょ
だれかと一緒に ものを見て、感じたことを伝え合う人も います。

たの かた ひと
楽しみ方は、人それぞれです。

たいせつ
大切なのは、わたしのペースで

ぶんがくかん じかん たの
文学館での時間を 楽しむことです。

Social Story とは？

「Social Story (ソーシャルストーリー)」とは、主に発達障害 (神経発達症) の方と

その家族や関係者をサポートする 社会学習ツールです。社会的な状況や行為などを、

絵や写真を使い、やさしい文章で 説明します。当事者と関係者とが、

そのときの状況や 活動内容などの情報を 互いに理解し、安心できる状態をつくることを

目的としています。

高知県立文学館では、発達障害の方をはじめ、文学館をはじめて訪問する方、

利用に不安を感じる方などが、どなたでも 高知県立文学館を楽しみながら

過ごすことができるよう、当事者や 医療関係の専門家をはじめ、独立行政法人国立美術館

国立アトリサーチセンターの 協力を得ながら、このストーリーを作成しました。

ストーリーでは、写真や文章で 入館から退館までの様子が 説明されています。

建物の内外でのルールを 事前に知ること、見通しを持って、

安心して過ごす手助けとなるように 構成しています。

高知県立文学館のウェブサイトで、ソーシャルストーリーのデータを公開しているので、

訪問前にお使いください。ご来館をお待ちしています。



ウェブサイト <https://www.kochi-bungaku.com>

Social Story はじめて 文学館に いきます。

高知県立文学館

編集 高知県立文学館
監修・制作協力 独立行政法人国立美術館 国立アトリサーチセンター

デザイン スタビーデザイン
写真 よさこい高知文化祭2026高知県実行委員会
高知県立文学館

発行日 2026年3月27日
発行 よさこい高知文化祭2026高知県実行委員会
高知県立文学館





高 知 県 立
文 学 館

この Social Story は、国立アトリサーチセンター提供によるデザイン・フォーマットを元に制作されました。
Copyright © 2025 Kochi Literary Museum, National Center for Art Research, Japan

